

福岡都市圏南部環境事業組合

財 政 状 況 の 公 表

平成 2 1 年度下半期

(平成 2 1 年 1 0 月 1 日から平成 2 2 年 3 月 3 1 日まで)

第 1 平成 2 1 年度 下半期一般会計歳入歳出予算の執行状況

第 2 財産、地方債及び一時借入金の現在高

第1 平成21年度 下半期一般会計歳入歳出予算の執行状況

1 歳入歳出予算の概況

平成21年度の当初予算における歳入歳出の総額はそれぞれ387,621千円であったが、平成21年第2回定例会（平成21年8月6日開催）において補正予算（第1号）が、平成22年第1回定例会（平成22年3月29日開催）において補正予算（第3号）が可決されたことにより、歳入歳出総額は、それぞれ412,933千円となっている。

補正予算（第3号）の主な内容としては、歳出において執行残となることが明らかなものについて減額補正を行い、その剰余額の一部を財政調整基金への積立金として計上した。

なお、積み立てられた財政調整基金については、構成市町の持ち分として、議会費関係費と事業費関係費とに分け構成市町毎に管理を行っている。

2 歳入予算の状況

歳入予算の状況は、次のとおりである。

平成21年度一般会計歳入予算の状況

（単位：円、％）

区分 (款・項)	予算額 (a)	補正 予算額 (b)	予算 現在額 (c)=(a)+(b)	下半期現在 調定額 (d)	下半期現在 収入額 (e)	下半期現在 収入未済額 (f)=(d)-(e)	収入率	
							調定額ベース (d)/(c)	収入額ベース (e)/(c)
1 分担金及び負担金	283,012,000	0	283,012,000	283,012,000	283,012,000	0	100.0	100.0
1 負担金	283,012,000	0	283,012,000	283,012,000	283,012,000	0	100.0	100.0
2 国庫支出金	43,799,000	1,270,000	42,529,000	42,529,000	0	42,529,000	100.0	0.0
1 国庫補助金	43,799,000	1,270,000	42,529,000	42,529,000	0	42,529,000	100.0	0.0
3 財産収入	105,000	0	105,000	208,724	208,724	0	198.8	198.8
1 財産運用収入	105,000	0	105,000	208,724	208,724	0	198.8	198.8
4 繰入金	60,702,000	0	60,702,000	60,702,000	60,702,000	0	100.0	100.0
1 基金繰入金	60,702,000	0	60,702,000	60,702,000	60,702,000	0	100.0	100.0
5 繰越金	1,000	26,582,000	26,583,000	26,582,377	26,582,377	0	100.0	100.0
1 繰越金	1,000	26,582,000	26,583,000	26,582,377	26,582,377	0	100.0	100.0
6 諸収入	2,000	0	2,000	21,008	21,008	0	1,050.4	1,050.4
1 預金利子	1,000	0	1,000	0	0	0	0.0	0.0
2 雑入	1,000	0	1,000	21,008	21,008	0	2,100.8	2,100.8
歳入合計	387,621,000	25,312,000	412,933,000	413,055,109	370,526,109	42,529,000	100.0	89.7

下半期（平成22年3月31日現在）における調定総額は約413,055千円で、予算総額に対する収入率（調定額ベース）は約100.0%である。

下半期で調定を行ったのは、国庫支出金、財産運用収入、雑入である。

主な内容については、2款国庫支出金の循環型社会形成推進交付金で平成21年度交付金額42,529千円が確定したため調定を行っており、出納閉鎖日の平成22年5月31日までに収入見込みである。また、財産運用収入は歳計現金及び財政調整基金の運用利息で約208千円の収入となっている。

3 歳出予算の状況

歳出予算の状況は、次のとおりである。

平成21年度一般会計歳出予算の状況

(単位:円、%)

区分 (款・項)	予算額 (a)	補正 予算額 (b)	流用 充用額 (c)	予算 現在額 (d)=(a)+(b)+(c)	下半期現在 支出負担行為 (e)	下半期現在 支出済額 (f)	下半期現在 支出未済額 (g)=(e)-(f)	執行率	
								支出負担行為 ベース (e)/(d)	支出済額 ベース (f)/(d)
1 議会費	4,229,000	481,000	0	4,710,000	3,520,119	3,520,119	0	74.7	74.7
1 議会費	4,229,000	481,000	0	4,710,000	3,520,119	3,520,119	0	74.7	74.7
2 事業費	365,572,000	24,833,000	1,552,000	391,957,000	310,722,652	66,889,461	243,833,191	79.3	17.1
1 総務管理費	184,431,000	38,258,000	0	222,689,000	206,519,014	54,418,492	152,100,522	92.7	24.4
2 施設整備費	181,141,000	13,425,000	1,552,000	169,268,000	104,203,638	12,470,969	91,732,669	61.6	7.4
3 予備費	17,820,000	2,000	1,552,000	16,266,000	0	0	0	0.0	0.0
1 予備費	17,820,000	2,000	1,552,000	16,266,000	0	0	0	0.0	0.0
歳出合計	387,621,000	25,312,000	0	412,933,000	314,242,771	70,409,580	243,833,191	76.1	17.1

下半期(平成22年3月31日現在)における執行額は、支出負担行為ベースで約314,242千円、予算総額に対する執行率は76.1%である。

下半期の各款の主な内容については、1款議会費は議員報酬1,065,272円、議員先進地視察旅費724,600円となっている。また、2款総務費の1項総務管理費は正副管理者及び監査委員報酬684,000円、派遣職員人件費等負担金の支出負担行為増額分6,645,644円、財政調整基金積立金12,655,000円となっており、2項施設整備費では最終処分場候補地地質調査業務委託等の委託料12,281,220円となっている。

第2 財産、地方債及び一時借入金の現在高

1 基金

下半期は、財政調整基金が12,687,125円の増額となった。

その内訳は、財政調整基金の運用利息32千円と平成21年度補正予算(第3号)において積み立てた12,655千円となっている。

平成21年度における基金の状況

(単位:千円)

区分	前年度末現在高	上半期中増減高	下半期中増減高	下半期現在高
財政調整基金	69,393	32,520	12,687	49,560

2 物品

平成21年度下半期における物品出納の状況は、別添物品出納台帳のとおりである。

3 その他の財産

無

4 地方債及び一時借入金の状況

地方債の起債及び一時借入金の借入れは行っていない。